

nortik PackRaft Series – はじめにお読みください

TrekRaft | LightRaft | FamilyRaft



組立ビデオ（ドイツ語）QR-code:



はじめにこの説明書をよくお読みいただいたのち、手順に従って組み立ててください。

1) 商品の付属品をご確認ください。



同梱品：

- 1) 1 x 収納バッグ
- 2) 1 x 空気入れバッグ
- 3) 1 x マット
- 4) 1 x TrekRaft / LightRaft / FamilyRaft
- 5) 修理セット(写真に含まれていません)

2) 組み立て：

ラフトを広げて黒いバルブのカバーを開け、下の写真のように空気入れバッグを取り付けてください。





空気入れバッグでラフトを膨らませてください。すこし大変だと思うかもしれませんが、慣れるとわりと簡単です。7~8回空気を入れると、ラフトは十分膨らんだようになりますので、もう一つのバルブから口で空気を吹き込んで、空気を追加してください。

デッキ付きの TrekRaft について:デッキ付きの TrekRaft については、5 ページの手順を先にお読みください。

一般的な空気の入れ方は以下のとおりです:

空気入れバッグを持ち上げて、先端を巻き込みます。こうして、空気をバッグの中に閉じ込めることができます、そして空気入れバッグを下に畳み込みます。





... このようにしてラフトを膨らませることができます。

7~8回空気を入れると、十分な空気がラフトに入ります。そのあとは、空気入れバッグを取り外して、バルブを閉じてください。

重要:

バルブはしっかりと閉めてください。

バルブの閉じ方が緩い場合、TrekRaft からゆっくりと継続的に空気が抜けていきます。膨らませるときは、空気が抜けないようにしてください。

空気入れは次の手順で完了します。

さらに空気圧を追加する:

もう一つのバルブを開いて、何回か口から非常に強く空気を吹き込み、ラフトが十分に膨らんでいることを確認してください。その後、バルブを閉じてください。

口を使わずに、機械を使って空気入れの仕上げをすると、強すぎる空気圧によってラフトが避ける危険がありますので、口から空気を入れることをおすすめします。



注意：デッキ付き TrekRaft の場合 - スプレースカートの取付と取扱い

ラフトを少し膨らませた状態でコーミング枠を取り付けます。よく説明を読んで、つなぎ目が壊れないようにしてください。

コーミング枠には部品が4つあります。長い部品と短い部品が2つずつあるので、おたがいが向き合うように、以下の図のように並べます。



それぞれをつなぎます。このとき、上のほう（写真の右のほう）を閉じないでください。



枠の閉じた側を地面に置いて、上のほうを少し押し下げ、お互いがまっすぐになるようにしてからつないでください。



必ずこの方法で取り付けてください。アルミニウム枠の先端が壊れる可能性があります。

取り外しかた:

取り付けたときと同じように進めてください。上の写真のように、コーミング枠を軽く地面に押しつけて、上の接続部から先に取り外してください。



スプレースカートの取り付けかた
コーミング枠をコクピットの上に置きます。



コクピットをコーミング枠の廻りに巻き込みます。最初は少し難しいですが、少し練習すると楽にできます。



コクピットが完全にセットできたら、固定コードをコクピットの廻りにかけます。
取り外すときは、取り付けと逆の手順です。



シート

最後に、シートを膨らまし、ラフトのテープに取り付けます。



注意：

時間を置くと、ラフトの空気が抜けていきます。朝晩の気温の変化によっても、空気圧の変化が起きます。24 時間後には空気圧を追加する必要があります。このときは、口から空気を入れてください。

膨張式フロアマット

ウルトラライト スプレースカート

別売の膨張式フロアマットをお持ちの場合、まずは少し膨らませておいてから、シートを入れる前にラフトの中に敷き、最後まで膨らませてください。

ラフトを完全に膨らませる前にマットを敷くほうが、やりやすいでしょう。

ウルトラライト スプレースカートは、コーミング枠に取り付けてください。

さあ、あなたの nortik PackRaft は準備完了です。

取り外し:

大きなバルブを開けて空気を出してください。

TrekRaft を折りたたむか巻き込んでください。このとき、いったん平らに広げてから縦方向に端から内側に折り込み、また広げて同じように繰り返します。最後は、片側からたたみこんでスタッフバッグに入るサイズに折りたたんでください。たたんだり巻き込むときは、必ずバルブから空気が出る方向になるよう気を付けてください。Even when rolling together first beat the pages inside. 空気入れバッグはたたんだラフトのそばに保管するか、スタッフバッグと一緒に入れておいてください。バルブがねじれないように気を付けてください！

ラフトが濡れたり湿ったりした状態で保管しないでください。**濡れたり湿った状態でたたんだあとは、早めに広げて乾燥させてください。**

以下の安全、取扱い、修理の注意をご確認ください。

一般的な注意:

ラフトが太陽光にさらされるとき、空気圧をこまめに確認してください。空気は温められると膨張します。太陽光（熱）による空気圧の過度な上昇を避け、必要に応じて空気を少し抜いてください。

ラフトに座るときは、水に浮かせた状態で座り、地面に擦らないようにしてください。

安全

ラフトで水に入るときは、必ずライフジャケットを着用してください。急激な天候の変化には注意してください。

ウォータースポーツの危険性を過小評価しないでください。

保管

ラフトは膨らましたままでもいいですし、スタッフバッグに入れて保管してもいいです。ラフトが不用意に太陽光の下に長時間さらされないように注意してください。

塩水

塩水でラフトを使ったときは、使用後に十分な水でよくすすいでください!

修理と補強についての注意

ポリウレタンシートが破れたり、ヒビが入ったり、穴が開いたときは、専用接着剤とパッチで修理できます。このときは、(通常は、付属の修理キットの)ポリウレタン素材の切れ端を補修箇所のまわりを十分にかくすように切り取り、はさみなどで端を丸くトリムしてください。

重要: 切れ端と補修箇所を付属の専用クリーナーでふきとってください。そうでなければ、パッチがきちんと接着しない場合があります。付属のペーパータオルで、余分なクリーナーをふきとってください。

専用の接着剤(Stormsure)を切れ端と補修箇所の両方に薄く均一に塗ってください。20分乾燥させた後、切れ端を補修箇所に押し付けて、数時間乾燥させます。Stormsureは、約4~6時間後に乾燥します。完全に固化するのは、12時間後です。

乾燥を速めるには: 接着剤に1%の水を混ぜると、乾燥が早くなります。1つのチューブに1~2滴程度です。よく混ぜ合わせて、通常とおなじように塗り、乾燥させてから貼りつけます。乾燥時間は、約2~4時間に短縮されます。

接着剤は湿度に弱く、光や熱からも遠ざけてください。いったんStormsureを開けたあとは、冷凍庫で保管してください。使用前に、Stormsureを室温に戻してください。

安全のために: STORMSUREはイソシアン酸エステルを含んでいるため、必要な注意事項をご確認ください。修理ビデオをごらんください。

<http://www.youtube.com/user/Glueshop>

接着剤について、より重要な事項はこちら: <http://www.stormsure.com>

みなさまのご意見やご要望、パックラフトでやりたいことなどお聞かせください。

kontakt@nortik.com

More information about your and other products and sources of supply and Downloads can be found at any time on:

FALTBOOT.DE